

NPO法人

東京多摩いのちの電話

2025/4/1

No.123



ひとりで悩まずに



042-327-4343

毎日
AM10:00~PM9:00

毎月第3金曜日 AM10:00~翌々日の日曜日PM9:00

毎日フリーダイヤル



0120-783-556

毎日
PM4:00~9:00

自殺予防いのちの電話



0120-783-556

毎月10日
AM8:00~翌日AM8:00



● 鈴の音 ●

▼今年で、東京多摩いのちの電話は開局40周年を迎えます。その30周年記念講演での作家の柳田邦男氏の言葉「人間は物語を生きている」がきっかけで、「聞き書き」と出会いました。「聞き書き」は、語り手の人生の話を耳を傾け、それをその方の話し言葉で書きとめ、手作りの本にして差し上げる活動です。▼「聞き書き」がご縁で、多くの方々に出会い、そして急なお別れもありました。語り手とそれを物語にする私との双方の関係性が魔法のように変わり、今でも交流が続き、自然との共生を感じさせて下さる方々がいます。▼一人息子を突然失い悲嘆を抱える卒寿の方は先日手術を終えたあとで、自作の句「さくらばな幾春越えて老いゆかん」を送ってきました。また百寿を超えた方とは、ご自宅近くの公園内の箱根山に登り、お花見ランチ会をしたり、まもなく喜寿を迎える方とも外濠公園の桜並木をそぞろ歩き、会話を楽しんでいます。▼みなさんのお気に入りの桜はどこでしょうか？ 私は、開花を待つことなく逝ってしまったあの人が病窓から眺めていた二本の桜に今春も会ってきます。(K・H)

命をつなぐ

気持ちをつなぐ

明日へつなぐ

3,645回のベル

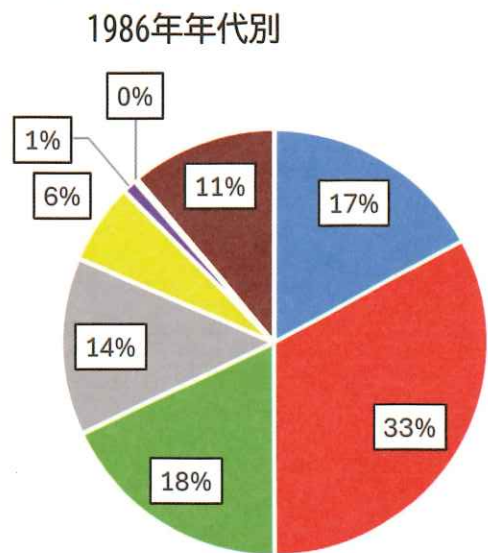
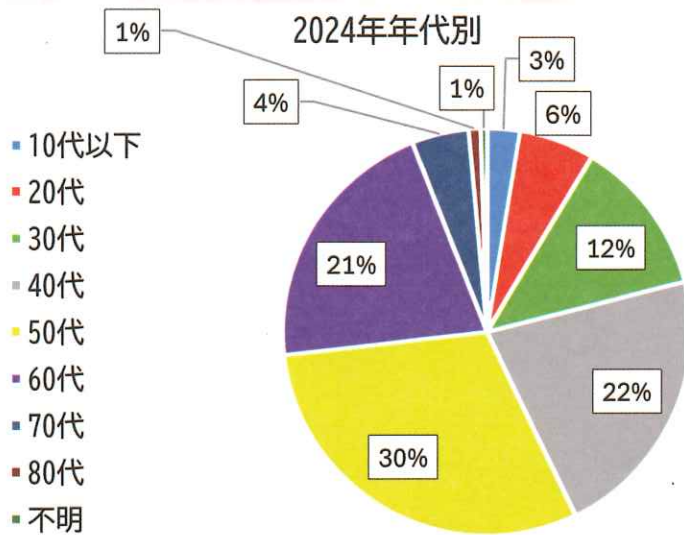
2024年9月～2024年12月

●中高年の危機●

1986年の65歳以上の高齢化率は13・1%、およそ40年後の2024年は29・3%と倍以上になっています。東京多摩いのちの電話にもその傾向がはっきり表れており、1986年当時は20代が最多で、10代20代が半数を占めていました。一方、昨年は50代が最多で、40代、60代が続いています。高齢化だけではなく、若者の電話離れも影響しているのかもしれません。

世の中が複雑になり、どの世代も不安や生きづらさを抱えています。なかでも人生の折り返し点に差しかかり、体力の衰えも感じるようになった40～50代は、「中年の危機」と言われるように悩み多き世代です。職場はもちろんのこと、家庭でも親として、配偶者として、子どもとして様々な役割も求められます。大人が迎える「第二の思春期」とも呼ばれています。

苦しい時、悩んだ時は、ひとりで抱え込まずに誰かに話すと気持ちが少しは楽になると思います。



自殺予防いのちの電話 公開講座が開催されました

厚生労働省の補助金を活用した普及・啓発事業として、コロナ禍で中断を余儀なくされていた公開講座でしたが、このたび、再開にあたり、子どもから大人まで多世代を対象とした講演を企画、多くのご来場者にあたたかいご感想をいただき、無事に終了することができました。ご後援をいただいた各市および教育委員会に感謝申し上げます。



2025年2月11日
(火・祝)
武蔵野公会堂ホール

「自殺予防いのちの電話」公開講座
定員 350名
無料開催!
ざんねんないきものの
残念じゃない進化
～いのちのつながりの大切さ～
講師：丸山貴史氏
2025年2月11日(祝・火)
開演 14時 開場13時30分
武蔵野公会堂ホール
お問い合わせ
東京多摩いのちの電話
042-328-4441
ざんねんないきもの事務局 主催
後援教育委員会：国立市 小金井市 国分寺市
立川市 西東京市 府中市 三鷹市 武蔵野市
後援市：国立市 国分寺市 調布市
府中市 三鷹市 武蔵野市

ご寄付ありがとうございます

総額3,183,132円

2024年10月1日～2025年1月31日

個人・賛助会員

浅井房代 安藤宮子 安藤裕子 安齋留美 飯島奉子 池田サチ江 伊佐節子 井坂トキ 去来川信子
石川義博 石栗秀美 磯部明子 市江正人 井出典子 伊藤典子 稲葉乃婦子 井上恵子 殖栗信夫
打木杜季 内田さよ子 内田隆 打田廸子 内山紀枝子 江波戸秀夫 江島廣子 大口志帆
大野るみ子 大橋雅子 尾川公子 小川ひろみ 荻野洋子 小栗勝子 小沢徳子 小澤禮子 落合文雄
加賀野井良子 粕谷雅子 加藤泰子 加藤祐子 金田恵津子 門目省吾 川上亜子 菊野春己
岸野和夫 北原有機夫 北見里花 木村悦子 清野富子 桐田淳子 久保洋子 久山道子 國井裕子
栗林美保 小池香る子 小勝佐知子 小金井美樹子 小林京子 小林裕子 小林由巳 小室慶子
近藤美樹 佐藤愛子 佐藤智子 鈴木文孝・裕子 皿田 宏 塩谷暢生 柴田平三郎 清水恵美子
清水敏久 清水康雄 清水 容 下村羽妙 庄子隆之 白川真弓 杉村喜久子 鈴木千雪 鈴木豊子
鈴木洋子 関口椰津子 関弘子 関根理恵子 多賀 努 高村 真 武田美智子 武智京子 多田理子
田中あい子 田辺俊美 玉川公子 津川博子 土屋衣美 鶴 清忠 鶴田美紀 中川享子 中山淳子
中村従子 南雲千恵 七星 妙 中島献児 新国基子 西岡房子 西川陽子 橋場あゆみ 橋本幸一
花野知子 馬場 弘 濱野喜美江 針尾節子 半田雅子 平尾一彦 比留間悦子 広瀬洋子 藤本祐子
藤本昌子 藤本義明 麓 元子 古田信子 古畑美代子 星野恵美 前田知恵子 松沢はるみ
松平一美 松村厚子 三木キヌ子 箕輪育子 村田藤江 村守黎子 向井 叔 目黒廣子 森 ポ蘭
森美知子 薮田久子 山田道子 山徳幸子 山本英司 山宮千恵 山宮庸司 吉岡陽子 吉田きみ子
吉田由美子 吉原伊津子 吉村俊介 吉村美代子 和仁 恵

匿名 48名

法人・団体・グループ

医療法人財団緑雲会多摩病院 医療法人社団上石神井サンクリニック (小西正樹)
榎本クリニック (榎本稔) (株) 八洋 火曜グループ カンバーランド長老教会国立のぞみ教会
月曜グループ 宗教法人日本聖公会東京地区東京聖三一教会 多磨教会 多摩永山キリスト教会
多摩友の会 東京多摩いのちの電話後援活動の会 東京八王子クラブ (長谷川あや子)
東迅会にしの木クリニック 日本基督教団粕江教会 日本キリスト教団東久留米教会
日本基督教団国立教会 日本基督教団八王子教会 日本基督教団四谷新生教会 日本聾話学校
ひなぎく幼稚園 町田福音キリスト教会 みこしばクリニック (御子柴明子) みみずくの会
木曜グループ



*東京多摩いのちの電話40周年小冊子へのご寄付をいただいた方のお名前も
ふくまれております。ご協力いただきありがとうございます。

*敬称略・順不同

*お名前に万が一誤りがありましたら、事務局までお知らせください。

あなたのあたたかいご支援を

東京多摩いのちの電話の相談活動は、皆様からの寄付で成り立っています。

賛助会員になる

●個人会費（年額）

- ・3,000円
- ・5,000円
- ・10,000円
- ・50,000円

●法人会費（年額）

- ・30,000円
- ・50,000円
- ・100,000円
- ・500,000円

*銀行振込で領収書が必要な方は事務局までご連絡ください

寄付をする

●銀行振込

ゆうちょ銀行（普）84211031
*他行からは 店番018（普）8421103

多摩信用金庫 国分寺南口支店
（普）0259691

三菱UFJ銀行 国分寺駅前支店
（普）1047392

●郵便振替

00100-7-168778
特定非営利活動法人
東京多摩いのちの電話
（トクヒ）トウキョウタマイノチノデンワ

お知らせ

- 今年度は40周年小冊子発行のため、8月の広報紙発行をお休みします。
- 毎年8月発行の広報紙で支援ボランティア講座をご案内していましたが、詳細が決まり次第ホームページに掲載しますのでご覧ください。



発行日：2025年4月1日
発行人：早借 洋一 編集：広報委員会
発行所：NPO法人東京多摩いのちの電話
〒185-0012 東京都国分寺本町郵便局留
電話：042-328-4441（事務局）FAX：042-328-4440
<https://www.tamainochi.com>

広告

東京多摩いのちの電話
支援チャリティイベント

柳家三三 落語会

5月23日（金）
13：30開場
14：00開演
全席指定2,500円

電子チケットの
購入はこちらから⇒



場所：小金井宮地楽器ホール・大ホール
主催：東京多摩いのちの電話チャリティイベントを
すすめる会